



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 コスモ・バイオ株式会社
 コード番号 3386 URL <http://www.cosmobio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠松 敏明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 世良 伸也
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日

TEL 03-5632-9600
 平成27年9月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	3,833	4.3	158	2.8	258	3.3	145	△21.0
26年12月期第2四半期	3,674	3.3	154	△37.6	250	△15.2	183	△1.4

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 139百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 △226百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
27年12月期第2四半期	24.49		—	
26年12月期第2四半期	31.00		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
27年12月期第2四半期	7,912		6,555		77.6	
26年12月期	8,161		6,532		74.1	

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 6,136百万円 26年12月期 6,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年12月期	—	8.00	—	12.00	20.00
27年12月期	—	6.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,760	7.3	90	△44.5	270	△5.4	160	△20.7	26.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期2Q	6,048,000 株	26年12月期	6,048,000 株
27年12月期2Q	120,000 株	26年12月期	120,000 株
27年12月期2Q	5,928,000 株	26年12月期2Q	5,928,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるライフサイエンスの基礎研究分野市場の動向は、依然として大学・公的研究機関において、慎重な予算執行の傾向が続いていると捉えております。また、同業他社との販売競争は価格面で厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、市場低迷・円安環境に打ち勝つため、適正な商品価格への是正、自社製品を含む利益性の高い商品・サービスの導入・販売、在庫の充実による迅速出荷、輸出の拡大等に取り組んでおります。その結果、抗体や細胞・培養関連試薬、受託サービスを中心に、特に民間企業・公的機関への販売、海外販売が順調に推移し、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,833百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

一方、利益面では、為替レートが当第2四半期連結累計期間平均120円／ドル（前年同期103円／ドル）で推移したこと等から、売上総利益は1,220百万円（前年同期比4.1%減）、売上総利益率は31.8%（前年実績34.6%）となりました。販売費及び一般管理費は節減に努め、1,061百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

その結果、営業利益は158百万円（前年同期比2.8%増）、経常利益は258百万円（前年同期比3.3%増）、四半期純利益は145百万円（前年同期比21.0%減）となりました。

なお、売上高を品目別にみますと、研究用試薬2,762百万円（前年同期比7.0%増）、機器996百万円（前年同期比3.0%減）、臨床検査薬73百万円（前年同期比13.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が564百万円増加した一方、売上債権（受取手形及び売掛金）が425百万円、有価証券が401百万円減少したこと等により、285百万円減少いたしました。有形固定資産及び無形固定資産につきましては、重要な変動はありませんでした。投資その他の資産につきましては、その他有価証券について時価による評価を行ったこと等により、56百万円減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,912百万円（前連結会計年度末比249百万円減）となりました。

(負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が240百万円減少したこと等により、243百万円減少いたしました。固定負債につきましては、28百万円減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は1,356百万円（前連結会計年度末比272百万円減）となりました。

(純資産)

純資産につきましては、6,555百万円（前連結会計年度末比23百万円増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、343百万円の収入（前年実績は543百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、65百万円の支出（前年実績は92百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、116百万円の支出（前年実績は74百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は当期首の1,383百万円から162百万円増加して1,546百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績動向等を反映し、平成27年2月13日に公表いたしました平成27年12月期の連結業績予想について修正を行っております。

詳細につきましては、本日(平成27年8月10日)公表の「平成27年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等が平成26年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等(ただし、連結会計基準第39項に掲げられた定めを除く。)を適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が29百万円増加しております。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	981	1,546
受取手形及び売掛金	2,438	2,012
有価証券	501	100
商品及び製品	1,082	1,066
仕掛品	1	0
原材料及び貯蔵品	26	29
その他	208	198
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	5,234	4,948
固定資産		
有形固定資産	213	240
無形固定資産		
のれん	1	1
その他	98	164
無形固定資産合計	100	166
投資その他の資産		
投資有価証券	2,342	2,306
関係会社株式	11	11
その他	260	239
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,613	2,556
固定資産合計	2,927	2,963
資産合計	8,161	7,912

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	689	448
短期借入金	20	20
未払法人税等	98	98
その他	322	319
流動負債合計	1,130	886
固定負債		
退職給付に係る負債	259	261
負ののれん	0	-
その他	238	207
固定負債合計	497	469
負債合計	1,628	1,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	918	918
資本剰余金	1,221	1,251
利益剰余金	3,397	3,471
自己株式	△67	△67
株主資本合計	5,469	5,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	489	497
繰延ヘッジ損益	90	65
その他の包括利益累計額合計	579	562
少数株主持分	482	419
純資産合計	6,532	6,555
負債純資産合計	8,161	7,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,674	3,833
売上原価	2,402	2,613
売上総利益	1,272	1,220
販売費及び一般管理費	1,117	1,061
営業利益	154	158
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	6	8
その他	84	90
営業外収益合計	96	102
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	2
営業外費用合計	0	2
経常利益	250	258
特別利益		
保険解約返戻金	1	3
投資有価証券売却益	44	-
その他	0	0
特別利益合計	46	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	297	262
法人税等	113	106
少数株主損益調整前四半期純利益	183	156
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	11
四半期純利益	183	145

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	183	156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△345	8
繰延ヘッジ損益	△65	△25
その他の包括利益合計	△410	△17
四半期包括利益	△226	139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△226	128
少数株主に係る四半期包括利益	△0	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	297	262
減価償却費	39	38
のれん償却額	0	△0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	2
受取利息及び受取配当金	△11	△11
支払利息	0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△44	-
固定資産除却損	0	0
為替差損益 (△は益)	0	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	313	425
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△78	13
仕入債務の増減額 (△は減少)	△68	△267
その他	15	△36
小計	479	424
利息及び配当金の受取額	11	12
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	51	△94
営業活動によるキャッシュ・フロー	543	343
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	300	100
投資有価証券の取得による支出	△390	△101
投資有価証券の売却による収入	61	7
有形固定資産の取得による支出	△34	△30
無形固定資産の取得による支出	△10	△34
その他	△18	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92	△65
財務活動によるキャッシュ・フロー		
子会社の自己株式の取得による支出	-	△42
配当金の支払額	△71	△71
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△1	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74	△116
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	376	162
現金及び現金同等物の期首残高	1,435	1,383
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,812	1,546

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。